

令和4年度第2次補正
探究的学習関連サービス等利活用促進事業費補助金

探究的な学び支援 補助金2023

効果報告レポート

【事業者名】

株式会社すみか

【サービス名称】

社会連携プログラム(課題解決)

【サービスの機能分類】

区分A-1 メインサービス

2024年1月



・サービスの概要

『総合的な探究の時間』などの授業にて、学外から生徒の探究活動を促進する学びを提供する外部人材(企業など)を招き、出前授業を実施していただきます。複数の企業や地域から、自社の課題を提示してもらい、生徒自ら解決したいと思った企業の課題を分析し、解決策を提案するプログラム。

対象は中高生で、「社会連携を軸とした探究学習を子どもたちに提供したい」という先生のニーズから生まれました。

・EdTechツールと異なる特徴

- ・社会にある生きた課題に生徒が直接触れられる
- ・企業の方が生徒と一緒にブレインストーミングを行い、生徒の提案するプレゼンに対し直にフィードバックをすることで「本物」に触れられる

・サポート内容

〈企業側〉

- ・1企業あたり、生徒数は24名～32名程度。
- ・コンテンツとなる課題テーマをヒアリングして、生徒が受け取りやすいようなカタチに修正

〈学校側〉

- ・生徒が課題解決するための手法を学ぶワークブックと、先生が使える指導案、授業用スライドをお渡ししています。
- ・教員へのプログラムの詳細を説明
- ・プログラムに対するお問い合わせ対応(チャット・電話による進捗サポート)

学校等教育機関の課題

- ・社会連携したいけど社会連携を企業や地域に依頼・調整する時間が避けない。
- ・地元のどの企業に相談や依頼をしていいのかわからず、動き出せない。
- ・企業と連携しながら、企業の課題解決をするというプログラムの企画運営のノウハウがない。

解決策

- ・企業や地域への依頼を弊社が担うことで、先生たちの負担を軽減できる。また、先生たちは子どもたちが授業を通して企業の課題を解決するという取り組みに専念できる。
- ・コーディネーターとしてプログラム期間中も伴走支援

- ①企業から課題テーマを提示(生徒は希望調査後に企業ごとに分かれる)
- ②チームごとに解決策を考えるためのワークブックを配布
- ③職場体験の調整(弊社が企業と打ち合わせ実施可能に)
- ④企業に対してプレゼン(プレゼンの仕方もテキスト内に記載)

①



②



③



④



学校等設置者数:3

・学校等設置者名: **学校法人札幌龍谷学園**

一学校等教育機関名: 札幌龍谷高等学校

・学校等設置者名: **学校法人北陸大谷学園**

一学校等教育機関名: 小松大谷高等学校

・学校等設置者名: **北海道教育委員会**

一学校等教育機関名: 北海道七飯高等学校

●アンケートの結果

以下、事前事後のアンケート結果についてまとめて記す。(全7コマの授業での変化)

回答者総数は事前441名、事後326名であった。

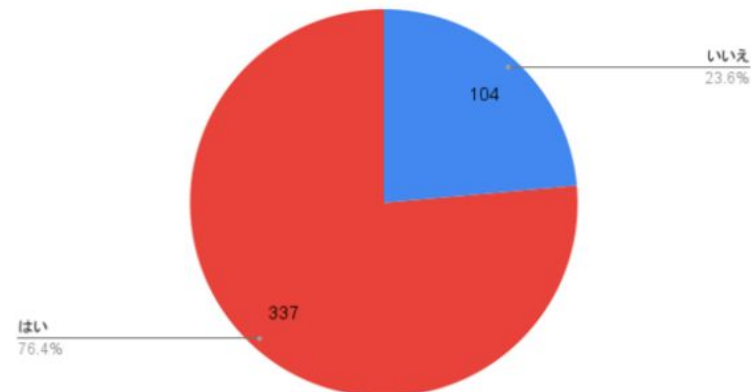
①「自分は責任がある社会の一員だと思う」とい問に対し「はい」の回答が5.2%UPした。

事前アンケート

①自分は責任がある社会の一員だと思う

はい：76.4% (337件) いいえ：23.5% (104件)

「自分は責任がある社会の一員だと思う」のカウント数



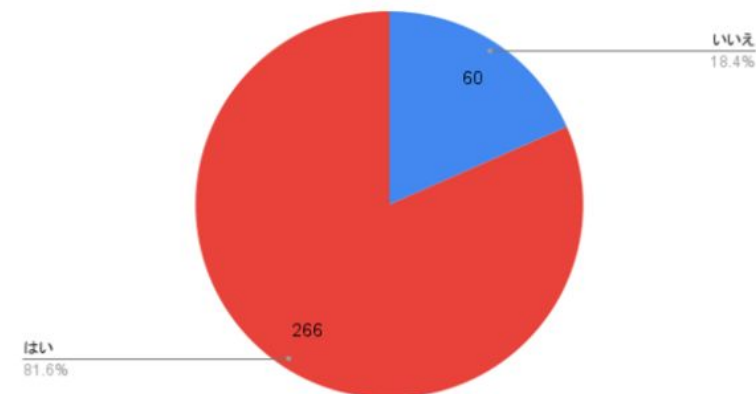
事後アンケート

①自分は責任がある社会の一員だと思う

はい：81.6% (266件) いいえ：18.4% (60件)

はい：5.2%UP

「自分は責任がある社会の一員だと思う」のカウント数



●アンケートの結果

以下、事前事後のアンケート結果についてまとめて記す。(全7コマの授業での変化)

回答者総数は事前441名、事後326名であった。

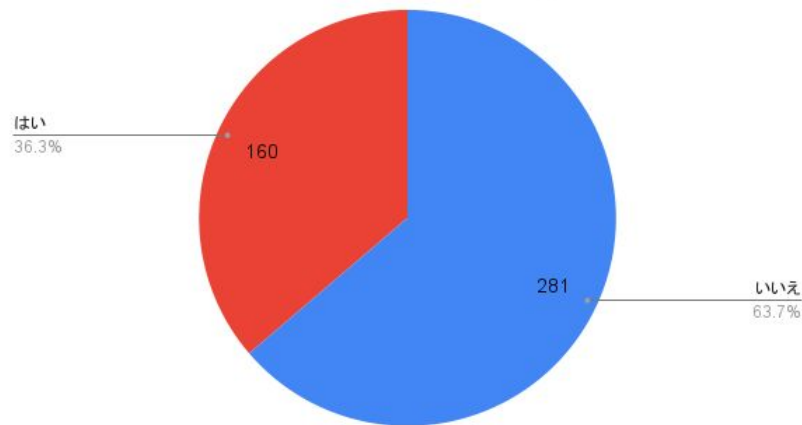
②「自分の行動で、国や社会を変えられると思う」とい問に対し「はい」の回答が9%UPした。

事前アンケート

②自分の行動で、国や社会を変えられると思う

はい:36.3%(160件) いいえ:63.7%(178件)

「自分の行動で、国や社会を変えられると思う」のカウント数



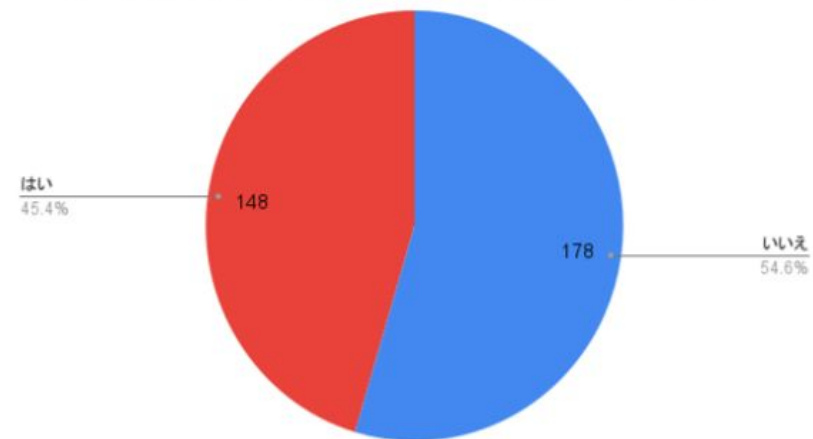
事後アンケート

②自分の行動で、国や社会を変えられると思う

はい:45.4%(148件) いいえ:54.6%(178件)

はい:9%UP

「自分の行動で、国や社会を変えられると思う」のカウント数



●アンケートの結果

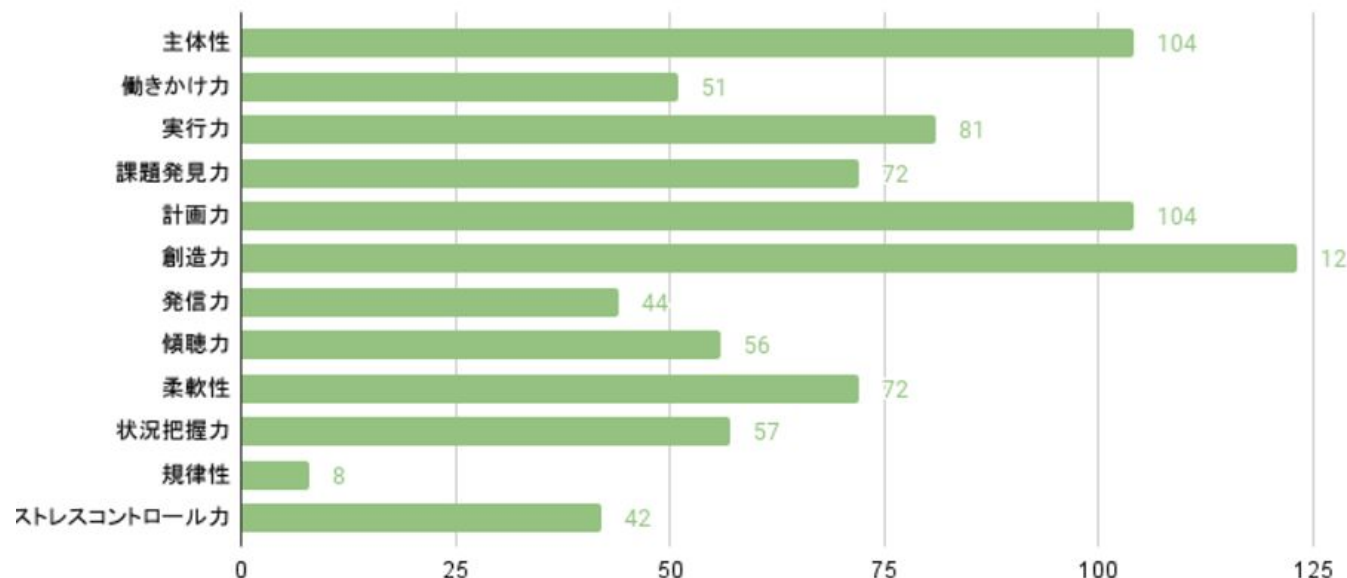
以下、事後のアンケート結果についてまとめて記す。(全7コマの授業での変化)

事後326名であった。

①「自分自身が身についたと思う項目を最大3つ選んでください」とい問に対し「創造力」「主体性」「計画力」の順で多かった。

自分自身が身についたと思う項目を最大3つ選んでください。

自分自身が身についたと思う項目を最大3つ選んでください。



- ・学校の先生と企業の方の期待値の違いにより、お互いの不満が発生
 - 想定より打ち合わせの数を増やすことで、お互いのすり合わせを試みた。
- ・学校の先生/生徒と企業の方で直接連絡を取り合う必要があったが、個人情報などの問題が発生した
 - ロイロノートやDiscordを用いることで、安全に対応できるよう試みた。

■サービスを活用した児童・生徒・教職員等のコメント感想等

● 教師のコメント

- ・社会課題はもちろん、「世の中」自体がどこか遠くにある生徒たち。保護者や教員ではない、甘えられない大人たちの本気と出会って「社会を自分ごと」にしていくことは、生きる力を育む貴重な機会になっている。
- ・「社会連携」したいと思っても、なかなか先生だけでは難しいと感じていたが、このプログラムを通して、生徒たちは学校の外に出て、大人と関わり、なかなかできない社会を学ぶことができた。

● 生徒のコメント

- ・社会を変えることはとても難しいんだと感じた。大人の方が社会の課題に対して解決策を考え、行動してくれているのがすごいと思ったし、ありがたみを感じた。解決策の案をだすのはすごく難しいし、実行するまでには多くの過程があってとても大変と感じた。
- ・どんな人も社会の歯車の一つとして回っていることを実感できた。
- ・自分の考えを企画書とか形にするのが難しいということや、理想だけじゃなくて予算とか現実的なことも考える必要があるということがわかった。



- 会社名 : 株式会社すみか
- 所在地 : 北海道札幌市白石区本郷1条7丁目5番15号
- 代表者名 : 月館海斗
- 設立年月 : 令和4年1月24日
- 従業員数 : 2名
- 資本金 : 660万円
- 売上高 : 1200万円
- 経常利益 : 100万円
- お問い合わせ窓口 : 080-1870-7839 / canauteam@gmail.com